



2014年第2問

- 2 次の空欄 から にあてはまる数や式を書きなさい。

初項2, 公差3の等差数列 $\{a_n\}$ と, 初項1, 公差4の等差数列 $\{b_n\}$ がある。このとき, それぞれの一般項を n を用いて表せば,

$$a_n = \boxed{\text{ア}}, \quad b_n = \boxed{\text{イ}}$$

である。

また, 数列 $\{a_n\}$ と数列 $\{b_n\}$ に共通に含まれる項を順に並べると, 次のような数列 $\{c_n\}$ が得られる。

$$c_1 = 5, \quad c_2 = \boxed{\text{ウ}}, \quad c_3 = \boxed{\text{エ}}, \quad \dots$$

したがって, 数列 $\{c_n\}$ の一般項を n を用いて表せば,

$$c_n = \boxed{\text{オ}}$$

となる。

また, 数列 $\{c_n\}$ の第 p 項を c_p とするとき, 数列 $\{a_n\}$ と数列 $\{b_n\}$ はともに項 c_p を含む。よってそれぞれの項番号を自然数 p を用いて表せば, 数列 $\{a_n\}$ の場合は,

$$n = \boxed{\text{カ}}$$

であり, 数列 $\{b_n\}$ の場合は,

$$n = \boxed{\text{キ}}$$

となる。よって, これらの項番号の差の絶対値を自然数 p を用いて表せば, となる。